

人・農地プラン

市町村名	対象地区名	作成年月日	直近の更新年月日
三朝町	下西谷集落	令和4年3月31日	—

1. 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	10.0ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	6.9ha
③地区内における75歳以上の農業者の耕作面積の合計	0.6ha
i うち、後継者未定の農業者の耕作面積の合計	0.3ha
ii うち、後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積	0.1ha

2. 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、A氏とB氏が農地の大半を引き受けている状態である。引き受け農地を交換して、面的集約すれば効率が上がると分かっているが現実には難しい。 ・高齢者が多く、畔草刈りが負担となっている。 ・イノシシ被害が多い。防護柵の設置については、学生ボランティアに依頼している。 ・同居家族がいるが将来の農業の話をしたことがない。

3. 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・集落の農地利用については、中心経営体であるA氏とB氏が担う。 ・集落営農組織の立ち上げや、機械の共同利用を検討する。
--

4. 3の方針を実現するために必要な取り組みや、地区内農業を守るための取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・集落での話し合いにより守るべき農地を明確にし、その農地については維持することとする。 ・集落内の若者世代に農業への関心をもってもらえるよう話し合いを行う。 ・鳥獣被害対策については、引き続き学生ボランティアに依頼する。
--

5. 中心経営体

属性	農業者	現状		今後の農地の引受の意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	営農地
	A	水稲	390a	水稲	10a	下西谷
認定	B	水稲	320a			